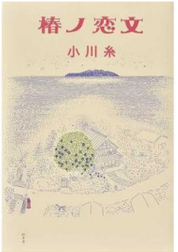
新 着 案 内

スマホでみてね♪西高 HP→

NO. 4
２０２３年１２月
伊丹西高校図書館



『椿ノ恋文』（小川 糸）
家事と育児に奮闘中の鳩子が、いよいよ代書屋を再開します。可愛かったQPちゃんに反抗期が訪れたり、亡き先代の秘めた恋が発覚したり、引っ越してきたお隣さんとの関係に悩まされたり。「いつか」ではなく、今、大切な人に伝えたい。累計70万部のベストセラー、「ツバキ文具店」シリーズ最新作。

『夜明けのはざま』（町田 そのこ）
地方都市の寂れた町にある、家族葬専門の葬儀社「芥子実庵」。仕事のやりがいと結婚の間で揺れ動く中、親友の自死の知らせを受けた葬祭ディレクター、元夫の恋人の葬儀を手伝うことになった花屋、夫との関係に悩む中、元恋人の訃報を受け取った主婦。死を見つめることで、自分らしく生きることの葛藤と決意を力強く描き出す。

『777』（伊坂 幸太郎）
やることなすことツキに見放されている殺し屋・七尾。通称「天道虫」と呼ばれる彼が請け負ったのは、超高級ホテルの一室にプレゼントを届けるという「簡単かつ安全な仕事」のはずだった。時を同じくして、そのホテルには驚異的な記憶力を備えた女性・紙野結花が身を潜めていた。彼女を狙って、非合法な裏の仕事を生業にする人間たちが集まる。シリーズ最新作！

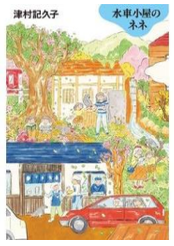
『一億円の犬』（佐藤 青南）
六本木のセレブ妻という設定で、SNSにマンガ〈保護犬さくら、港区女子になる〉を投稿している梨沙。ある日、書籍化のオファーを受け、億単位の収入も夢ではなくなり、梨沙は大胆な行動に出るが、想定外の“事件”が。
この犬さえいれば、人生勝ち組！
人間の欲望と犬の純真が交差したとき、嘘・罪・謎が加速する。

『風と雅の帝』（荒山 徹）
皇位継承が持明院統と大覚寺統で交互に行なわれていた鎌倉時代後期、量仁（光厳天皇）は持明院統の期待を背負って即位した。 しかし、幕府が倒され、捕えられた光厳は、前帝・後醍醐によって即位そのものを否定される。彼を慕っていた鎌倉武士の死、宿敵・後醍醐との泥沼の闘い、吉野での幽閉の日々。
南北朝の動乱の中、「天皇とは何か」を真摯に考え続け、現在の“象徴天皇”にも繋がる生き方を貫いた、“忘れられた天皇”を描く、著者渾身の歴史長編小説。

『アリアドネの声』（井上 真偽）
巨大地震が発生。地下の危険地帯に取り残された女性は、目が見えず、耳も聞こえない。崩落と浸水で救助隊の進入は不可能で、およそ6時間後には安全地帯への経路も断たれてしまう。ハルオは一台のドローンを使って、女性をシェルターへ誘導するという前代未聞のミッションに挑む。

『星を編む』（凪良 ゆう）
才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たち。漫画原作者・作家となった櫂を担当した2人の編集者が繋いだものとは。第 20 回本屋大賞受賞作「汝、星のごとく」の続編。花火のように煌めいて、届かぬ星を見上げて、海のように見守って、いつでもそこには愛があった。

『図書館のお夜食』（原田 ひ香）
亡くなった作家の蔵書が集められた「夜の図書館」をSNSで知った乙葉。実在の本に登場する料理がまかないとして出てくる夜の図書館で、本好きの同僚に囲まれながら働きはじめる。乙葉は「夜の図書館」で予想外の事件に遭遇しながら、「働くこと」について考えていく。



『水車小屋のネネ』（津村 記久子）
【第59回谷崎潤一郎賞受賞作品】
身勝手な親から逃れ、姉妹で生きることに決めた18歳の理佐と8歳の律。たどり着いた町で出会った、しゃべる鳥〈ネネ〉に見守られ、人生が変転する。人々が織りなす希望と再生の物語。

『薬屋のひとりごと 14』（日向 夏）
猫猫たちが不在の間に、宮廷では妙な派閥争いが起きつつあった。特に若い武官たちの間では、傷害沙汰が繰り返されていた。そんな中、猫猫は「名持ち」の一族の会合に参加することになる。

※ 皆さんからのリクエストを受け付けています！

『吸血鬼の原罪（天久鷹央の事件カルテ）』（知念 実希人）
3つの場所で相次いで見つかった遺体。被害者はいずれも首筋に2つの傷跡があり、ほぼすべての血液が抜き取られていた。まるで「吸血鬼」が起こしたかのような連続殺人。天才医師・天久鷹央は、事件解明に動き出す。
200 万部突破の大人気シリーズ、最新作！

『6』（梨）
恐怖は読み終えてもずっと続く。とあるデパートの屋上遊園地、峠道に存在した石塔、23分45秒の動画記録、種苗育成のためのガイドライン、幽霊の死体、エレベーターに響く声。新進気鋭のホラー作家・梨が描く全6編。

『私たちの世代は』（瀬尾 まいこ）
小学3年生になる頃に今までにない感染症が流行し、不自由を余儀なくされた2人の少女、冴と心晴。冴は中学でイジメに遭い、心晴は引きこもりになってしまう。それでも周囲の人々の助けもあり、やがて就職の季節を迎える。
いまを生きる私たちの道標となり、明日も頑張ろうと背中を押してくれる物語。

『54字の物語11 意味がわかるとゾクゾクする超短編小説』（氏田 雄介）
累計 70 万部突破の人気シリーズ第 11 巻は、「食（しょく）」をテーマにした 90 話を収録。味わい深いファンタジーから胃もたれしそうなホラーまで、超短編のフルコースを召し上がれ。

『でぃすぺる』（今村 昌弘）
雪密室で死んだマリ姉が遺したのは、「七不思議」のファイル。雪密室の謎を解く鍵は、「七不思議」に隠されている？ 少年少女が、小学校生活最後の謎に挑む！

『弱虫ペダル 86』（渡辺 航）

スマホでみてね♪西高 HP→

新 着 案 内

ＮＯ．４
２０２３年１２月
伊丹西高校図書館

～社会科学～

『やる気ゼロからフローに入る超・集中ハック』（伊庭 正康）
ついスマホ、ダラダラ残業、締め切りギリギリから抜け出す！ 様々な研究結果や心理学などに基づき、実際のビジネス場面でも役立つ、集中力を高める47のコツを紹介する。

『保育士よちよち日記 お散歩、お昼寝、おむつ替え…ぜんぜん人手が足りません』（大原 綾希子）
お散歩、お昼寝、おむつ替え。ぜんぜん人手が足りません。フリーランスとしてさまざまな保育園に勤務する派遣保育士が、実際に体験した保育現場でのあれこれ。「仕事に追われまくる仕事」のリアルな実情を伝える。

『レジの行列が早く進むのは、どっち！？ はじめての統計学 データ社会の必須教養がカンタンに身につく』（サトウ マイ）
数字アレルギーのデータサイエンティストによる、文系でもわかる統計学の本。データ社会の必須教養が身につくように、「じゃんけん」「感染症検査と罹患率」など、身近な事例を取り上げて、わかりやすく解説する。

～自然科学～

『めくるめく数学。 女性数学者たちが語るうるわしき数学の物語』（嶽村 智子他）
「勝負服のやめどき〈フィッシャー実験計画法〉」「世界一美しい野菜の秘密〈フラクタル〉」「花びらに潜んだ数学の神秘〈フィボナッチ数列〉」。3人の若手女性数学者たちが、日常に息づく数の不思議を解き明かします。

『ドクターズスクワット 医者が考案した「30秒で運動不足を解消する方法」』（吉原 潔）
「しゃがむ→立つ」を30秒間くり返すだけ。肥満、高血圧、高血糖、高コレステロール、ひざ痛、もの忘れに効く究極のスクワットを紹介。スクワットが「習慣」になるヒントや、効果をより早く出すヒントなども収録。

『火葬場奇談 1万人の遺体を見送った男が語る焼き場の裏側』（下駄 華緒）
誰もが必ず行く場所、火葬場。だがその実態は謎に包まれている。元火葬場・葬儀屋職員の著者が、火葬場の隠された真実を明かし、普段見ることのできない火葬場の裏側やダークサイドを白日のもとにさらす。

～哲学～

『さみしい夜にはペンを持て』（古賀 史健）
学校にも居場所がなく、自分のことが大嫌いなタコジロー。ある日、不思議なヤドカリおじさんが、ひとりの夜をどう過ごせばいいのかを教えてくれる。他者より先に、自分との人間関係を築く本。

『精神科医がすすめるこれからの生き方図鑑』（樺沢 紫苑）
お金、人間関係、仕事、メンタル。精神科医が、30年以上の経験をベースに、もっと幸せになる生き方や、自分を成長させる習慣、健康でありつづけるための生活などのノウハウを伝授する。

『恐怖の正体 トラウマ・恐怖症からホラーまで』（春日 武彦）
うじゃうじゃと蠢く虫の群れ、おぞましいほど密集したブツブツの集合体、刺されば激痛が走りそうな尖端、高所や閉所、人形、ピエロ、屍体。なぜ人は「それ」に恐怖を感じるのか。人間心理の根源的な謎に、精神科医・作家ととして活躍する著者が迫る。恐怖に駆られている間、なぜ時間が止まったように感じるのか。グロテスクな描写から目が離せなくなる理由とは。

～その他～

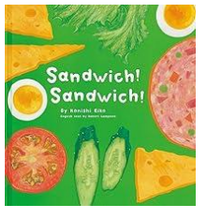
『都道府県の持ちかた 増補版』（バカリズム）
人気芸人バカリズムの笑いを凝縮した本。「都道府県を持ったらどうなるか？」という奇想天外なアイデアで全47都道府県を網羅して完結！笑いながら、日本の地理を学べる、まったく新しい地図帳として楽しめます。

『なんでもいきものお絵描きツアー』（よこみぞ ゆり）
メンダコ、タヌキ、シロフクロウ。すみっコぐらしの作者でイラストレーターのよこみぞゆりが、かわいくて不思議ないきもの78種類の描き方を紹介するお絵描きブック。画材の選び方や色鉛筆の基本的な使い方も掲載する。

～キミも英語多読に挑戦しよう！～

★多読とは？
やさしすぎるくらいの本から始めて、読む楽しさを味わいながら、とにかくたくさんの本を読むことで、英文が読めるようになります。ゆっくりでもいいので、すこしずつ始めていきましょう。

『ミラクルアイドルメグ Vol.1 You can be a Star！（東進ブックス 英文多読シリーズ）』（安河内 哲也）
予備校講師の著者が、読みやすい英文で書いたライトノベル。ストーリーが面白く、楽しみながら英語の勉強が出来ます。



『Sandwich! Sandwich!』（小西 英子作/ Robert Campbell 訳）
Sandwich! Sandwich!
Hey, let’s make one.
How about some cheese on top of that!